

副市長就任あいさつ

副市長 重松 邦英

この度、6月2日付けでうきは市副市長を拝命しました。責任の重さに身が引き締まる思いです。これまで経済産業省九州経済産業局におきまして九州管内の産業振興、中小企業支援、資源・エネルギー施策の推進、大規模災害時の対応等に携わってきました。これまでの経験を活かし、うきは市発展のために誠心誠意取り組んでまいりたいと考えております。

実は平成26年4月から平成29年3月までの3年間、うきは市で勤務させていただきました。当時、うきは市では平成24年度の九州北部豪雨災害からの復旧・復興事業を最優先に進められており、そのような中、平成26年度は、うきは市企画課長としまして合併10周年に関する事業や第2次うきは市総合計画の策定、「道の駅うきは」を核とした地域経済活性化のための事業推進、また、平成27、28年度は、うきはブランド推進課が新設されまして、市内商工事業者支援や創業支援、再生可能エネルギー導入事業（うきは藤波発電所の建設）、道の駅うきはを中心とした観光事業等についてお手伝いさせていただきました。当時、一緒にお仕事をさせていただいた市民の方のひとつとしての温かさや純朴さというものがとても印象深く記憶に残っています。

平成29年4月からは、九州経済産業局に戻り、うきはファンの一人として陰ながらうきはのことを応援させていただいていたところでしたが、再度、このようなご縁をいただいたことをとても嬉しく思っています。前々吉岡副市長、前今村副市長ともお仕事を一緒させていただいた時期もあります。歴代副市長の取り組まれてきたことや想いをしっかりと引き継ぎまして、職務にあたりたいと考えています。

近年は、新型コロナウイルス感染症により想像も及ばないような被害や影響が拡大し続けております。また、気候変動に伴う大規模災害が毎年のように発生しております。これまでのあたりまえが、あたりまえではなくなってきた社会、先を予想することが非常に難しい複雑化した社会となっていますが、高木市長を補佐し、市民の皆様や市民の代表であります市議会議員の方々等とともに、うきは市がより一層すみよいまちとなるよう全力を尽くしていくことをお誓いして、簡単ではございますが就任のご挨拶とさせていただきます。



～プロフィール～

昭和47年生まれ。筑波大学大学院卒業。
東陶機器(株)（現 TOTO(株)）、経済産業省九州経済産業局から現職。48歳



うきは情報クリップ

P3～9



お知らせ



募集



学び



イベント



低所得者の介護保険料を軽減します

- 令和元（2019）年10月から消費税率が10%に引き上げられたことに伴い、低所得者に対する介護保険料の軽減策が実施されています。
- 消費税率引き上げにより、家計に影響を受ける比重の高い、低所得者の負担する介護保険料を安くするものです。
- これまでも、所得段階が第1段階の方に対しては介護保険料を軽減していましたが、対象者を拡大し、（第2～3段階）、軽減幅も拡大されています。

令和3（2021）年度の介護保険料額決定通知をご覧ください。

●問合せ

保健課 介護・高齢者支援係 ☎75-4960

福岡県介護保険広域連合（総務課収納管理係）☎092-981-9071